

# Q 農業と連携した観光事業で町の活性化を

## A 非常に重要な課題である



村上晴夫議員

### 問

本町の基幹産業である農業と連携した観光事業は町産業経済活性化にとって重要である。町長の考えは。

### 町長

町の基幹産業である農業を活用した観光はどうかあるべきか、非常に重要な課題である。十分考慮

### 問

しながら対応していく。

平成20年3月に「国見町阿津賀志山整備構想」について議会に説明があった。その後どうなっているのか。

### 町長

この構想を基本として阿津賀志山と防塁そして「中

### 産業振興課長

「桜の森」の整備は、

森山地区にある「桜の森」を今後、どう整備していくのか。

### 問

尊寺蓮」という資源を観光に生かしていく。今後、議会をはじめ、関係者の皆様と十分協議をしながら進めていく。

### 生涯学習課長

今年度は蓮池の工事費用の一部を助成した。今後とも育成会に管理をお願いし、その活用についても相談を進めていく。また、引き続き財政支援をしていく。

### 問

「尊寺蓮」に対する町の関わり方と支援策は。

の状況を見極めながら整備事業の可否を判断することになっている。

## 第5次全国見町振興計画の進捗状況は

### 問

22年度に策定した第5次全国見町振興計画では行政評価の指標を有効に活用とある。また、その策定には多くの労力と経費が費やされている。2年経過したが計画の中間総括とその成果を聞く。

### 町長

大震災と原発事故により急遽、その実績値は。

### 企画情報課長

左の表のとおりである。

### 問

具体的施策のうち5施策の成果指

項目	22年度実績	23年度実績	24年度実績	27年度目標数値*1	
耕作放棄地面積；ha	60.1	71.6	55.8	30.0	
町民一人あたり年間ごみ排出量；kg	228.0	424.2	234.0	228.0	
汚水処理普及率；%	61.0	62.0	63.9	65.2	
行政が関与した来町者数；人	20,000	23,000	25,000	815,400*2	
標準学力検査の正答率(標準偏差)	小学校	53.4	53.8	53.0	53.0
	中学校	52.9	52.8	53.0	53.0

\*1 第5次振興計画より転記。

\*2 道の駅への来町者を見込んだもの

# Q 女性100人応援団は継続すべきだ

## A 検証し次回につなげていく

### 問

東京から女性100人の応援団が来町した。揃いのTシャツを着た彼女たちで一時は商店街もだいぶ賑わい、大変よかったと思う。そこで今回の事業について聞く。まず、応援団100人はどんな方法で募集したのか。

### 産業振興課長

委託業者にはモニター経験のある方ということで依頼をした。

### 問

この事業はいくらで委託したのか。

### 産業振興課長

840万円円で委託したが、そのうち歓迎会の食材として150万円購入した。

### 問

彼女たち100人が商店街で買い物をするための商品券は、この委託費に入っているのか。

### 産業振興課長

それぞれ1人3000円の商品券を自分で購入した。

### 問

この事業の中心を各商店が理解をしていけば事前に仕入れるなど準備をし、売り上げが伸びたのではないかと。役場と商店街との意思疎通が不足していたのではないかと。

### 産業振興課長

事業説明会を開催したが商店の参加が少なかった。また、商



国見のおいしい食材を堪能(国見de交流会)

### 問

費用対効果をしっかり検証しなければならぬ。ア

### 問

反省すべき点をしっかり検証し、今後ともこの事業

### 産業振興課長

アンケートは今回の事業に参加したすべての方に送付している。結果についてはまとめからお知らせする。

### 町長

現在、活力あるまちづくり検討委員会の中で具体的な協議を綿密に行っている。10月には大体的な概要がまとまる予定である。庁内で整理をし、議会にお示しをする。また、国県に向いて改めて要請等を鋭意行っていく。

### 問

町長は道の駅を町民交流の場として考えている、と表明してから半年ほど経過した。現在の進捗状況を聞く。

## 道の駅の進捗状況は

### 町長

アンケートの結果を十分に分析・検証し次回につなげていく。

は継続すべきと考えるが。



東海林一樹議員